



教育大学のタヌキ轢死す！

3月12日朝、悪い知らせがありました。高畑町と萩が丘の間、バス道路が能登川を渡る橋でタヌキが車に轢かれて死んでいるという教育大学大学院1回生吉田さんからの情報です。そこは大学のすぐ南です。悪い予感がし、とんで行きました。オスのタヌキが死んでいました。拾って帰りました。血はほとんど流れていませんでしたが、鼻と目の間の皮膚と筋肉がむけて、骨が露出していました。その部分を強く打ったのでしょうか。解剖して死因を調べないとはっきりしませんが、おそらくそのために脳に強い衝撃があったのでしょうか。なお、タヌキはまだ死後硬直が持続していました。明け方に轢かれたものと思われます。

それ以来、教育大学のタヌキの溜め糞場に糞が増えません。やはり轢かれたタヌキは教育大学に来ていたタヌキに違いありません。少なくとも大学に来ていた2匹のタヌキのうちの1匹でしょう。寂しい話です。
(前田喜四雄)

水上池付近の鳥 (51)

3月14日 昼

ウワナベ池の西側にはハシビロガモがたくさんいました。西側の陰にひっそりとオシドリがいました。オス1羽とメス4羽でした。スズガモのメスが2羽いました。1羽は今までいた個体と同じ個体で、もう1羽は違う個体でした。今までいたのも口ばしのつけねの白が汚れてきたようで、薄く茶色味がかっていました。アオバトはいませんでした。

カイツブリ、オシドリ(オス1メス4)、マガモ、カルガモ、コガモ(オス1)、ヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ(多)、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ(メス2)、コゲラ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ジョウビタキ(メス1)、ウグイス、シジュウカラ、カワラヒワ、スズメ、ハシボソガラスがいました。

水上池ではカモがだいぶ減っていました。特にマガモとホシハジロが減っていて、カルガモとコガモも少し減っていました。ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモはあまり変わっていませんでした。ミコアイサのメスが1羽いました。まだいたようです。キンクロハジロのメスが2羽いました。カンムリカイツブリはいませんでした。



カイツブリ、アオサギ、マガモ(減)、カルガモ(少し減)、コガモ(少し減)、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ(減)、キンクロハジロ(メス2)、ミコアイサ(メス1)、バン、オオバン、ケリ、タシギ、カワセミ、ヒヨドリ、ツグミ、ウグイス、シジュウカラ、スズメ、ムクドリ。

磐之媛命陵ではキジのオスを1羽見ました。他にカルガモ(9)、キジバト、カワセミ、モズ、ツグミ、ウグイス、アオジがいました。蝶ではウラギンシジミ、キチョウを見ました。

平城宮跡のオニバスの池にオナガガモのオスが1羽いました。マガモとヒドリガモが上空を飛んでいるのを見ました。10羽ぐらいで、そのうち、ヒドリガモはオス1羽メス1羽ぐらいのようでした。

西の方の池の辺りでアリスイを1羽見ました。アシのそばにいたので、初めはオオジュリンかなと思っていましたが、双眼鏡で見て、アリスイだと分かりました。しばらくヤナギの周りの柵に止まっていたのですが、ヤナギの木に飛び移り上の方へ上がって行きました。池の対岸から見ていたので、アリスイがいたヤナギの辺りまで回って行きました。今度はすぐ近くで見ることができました。このアリスイがここでずっと越冬していたのか、渡りの途中なのかは分かりません。でも渡りには少し早いようです。



平城宮跡にはカイツブリ、ゴイサギ、コサギ、マガモ、コガモ(多)、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ(多)、バン、ケリ、キジバト、アリスイ(1)、ヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、ホオジロ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリがいました。シギはいませんでした。蝶ではキタテハ、ルリタテハが飛んでいました。

古新池へ行きました。カモは1羽もいませんでした。カイツブリ(1)、バン(多)、オオジュリンがいました。(前田健)

白毫寺、春日大社、奈良公園

3月14日、水上池へ行く時、マヒワがいないかと思って、白毫寺の裏、春日大社、奈良公園を歩いて行きました。マヒワはいませんでした。

コゲラ、ヒヨドリ、ツグミ、ウグイス、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、イカル、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラスがいました。

蝶ではテングチョウ、モンシロチョウを見ました。(前田健)

シギ・チドリ、コミミズク (10) 3月14日

広大寺池ではヨシガモのオス4羽メス4羽を見ました。他にカイツブリ、コチドリ(1)、イカルチドリ(1)、ケリ、タゲリ(1)、クサシギ(1)、タシギ(9)、キジバト、ツバメ、ハクセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、ツグミ、カワラヒワ、ムクドリがいました。(続く) (前田健)